



操作問題の画面解説

操作問題は、試験画面に表示される Excel データを操作して、その結果をもとに Excel ウィンドウの背面にある選択式や穴埋め式の問題に解答します。試験会場により Excel バージョンは異なります。お客様が Excel バージョンを指定することはできませんが、操作性に大きな違いはありません。

1. 操作問題の画面

操作問題では、画面の右下に Excel ウィンドウが表示されます。表示された Excel ワークシートのデータを操作し、その結果をもとに試験問題に解答します。

科目名

表示サイズ 100%

問目 / 全 # 問

□ あとで見直す

[上書き保存] ボタンをクリックすると、操作内容を保存できます。

タイトルバーエリアをダブルクリックするとウィンドウが最大化します。
(マウスのドラッグ操作でも調整可能)

タイトルバーをもう一度ダブルクリックすると、1つ前のウィンドウサイズに戻ります。

試験画面の右下にアプリケーションウィンドウが表示されます。

Excel ワークシートの表示倍率を変更できます。

操作ファイルを初期化します。

●Excel ウィンドウの移動・サイズ変更

Excel ウィンドウのタイトルバーエリアをダブルクリックするとウィンドウが最大化します。タイトルバーエリアを再度ダブルクリックすると、直前のウィンドウサイズに戻ります。

ウィンドウの端をマウスでドラッグしても、ウィンドウサイズを調整できます。

注意：[最小化] [最大化] ボタンは利用できません。

●上書き保存

操作ファイルに対して行った**操作内容を保存することができます**。[上書き保存] ボタン、または [ファイル] タブの [上書き保存] をクリックしてください。

注意：ショートカットキーの [Ctrl] + [S] は利用できませんので、ご注意ください。このほか、Excel の [ヘルプ] 機能、[名前を付けて保存] など、解答操作に不要な機能はご利用になれません。

●操作ファイルのリセット

[操作ファイルの初期化] ボタンをクリックすると、操作ファイルに対して行った変更がすべてクリアされ、ファイルが初期化されます。Excel ウィンドウも画面右下に再配置されます。

2. Excel データ分析ツールの起動

試験会場のコンピューターでは、Excel の分析ツールである「ソルバー」と「データ分析」があらかじめ有効に設定されています。「ソルバー」と「データ分析」機能は、[データ] タブの [分析] グループから起動します。

Excel365 の例

[データ] タブの [分析] グループから「ソルバー」や「データ分析」を選択します。

